

市議会だより 第132号



活動開始から20年を迎えた「日田ブレイス」のみなさん

もくじ

- 第2回定例会で審議した議案とその結果など … P 2 ~ P 3
- 議員報酬削減及び新型コロナウイルス感染症対策に関する要望 … P 4
- 市政に反映、皆さんの声（一般質問） … P 5 ~ P 13
- 各委員会の議案等の審査結果、第1回臨時会の結果 … P 14・P 15
- インタビュー、編集後記 … P 16



令和2年7月豪雨で被災されました皆様に対し、
心からお見舞い申し上げます。

日田市議会



令和2年 第2回(6月)定例会 6/8～6/26 19日間

本定例会では、条例の一部改正や、5億7,922万2千円を追加する令和2年度一般会計補正予算など20件の議案について審査を行い、次のとおり決定しました。

■本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第45号	日田市税条例等の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第46号	日田市都市計画税条例の一部改正について	//
議案第47号	日田市税特別措置条例の一部改正について	//
議案第48号	日田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第49号	日田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第50号	日田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第51号	日田市国民健康保険税条例の一部改正について	//
議案第52号	日田市介護保険条例の一部改正について	//
議案第53号	日田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	//
議案第54号	専決処分(令和2年度日田市一般会計補正予算(第3号))の承認について	原案承認(全会一致)
議案第55号	令和2年度日田市一般会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議案第56号	令和2年度日田市介護保険特別会計補正予算(第1号)	//
議案第57号	日田市特別職の職員の給与等に関する条例の特例に関する条例の一部改正について	//
議案第58号	令和2年度日田市一般会計補正予算(第5号)	//
議案第59号	日田市監査委員の選任について	同意(全会一致)
議案第60号	日田市農業委員会委員の任命について	//
請願第2号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める請願書	不採択(多数)
請願第3号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書の提出を求める請願	採択(全会一致)
議員提出議案第3号	日田市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
意見書案第1号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	//



令和2年 第2回定例会 賛否の状況 (全会一致以外)

Table with columns for proposal number, decision result, and voting status of council members across various groups like 'City Club', 'New World', etc.

※賛否は原案に対するものとし、「○」は賛成、「●」は反対(不賛成)、「欠」は欠席を表します。議長(石橋邦彦)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

賛否の主な討論の内容

■ 請願第2号

(賛成討論)

難聴は目に見えない障害である。日常生活を不便にし、コミュニケーションが困難になり、認知症や鬱を進行させていくことが問題である。認知症の予防対策として、運動、食事、余暇活動、社会活動、社会的参加、認知訓練などの際に、コミュニケーションツールとして補聴器の使用が大事になるが公的助成がなく、高額で簡単には購入できない。今後も高齢化社会が進行するなかで、高齢者の社会活動を支援し、認知症にならず日常を過ごすことができれば、社会的価値の増大、また医療費の削減にもなり、大きな社会への貢献となるとの討論が行われた。

- List of names and surnames of council members who supported the proposal, such as 左原三枝子, 美野英俊, etc.

次の方を任命することに同意しました。

任命 日田市農業委員会委員の

次の方を選任することに同意しました。 小ケ内聡行 氏(中本町)

日田市監査委員の選任

第3回(9月)定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

- Schedule for the 3rd regular meeting in September, including dates and topics like 'General Questions' and 'Committee Review'.



- List of names and surnames of council members who opposed the proposal, such as 江藤義幸, 財津満寿光, etc.



日田市議会では、議員報酬の削減を決定し、新型コロナウイルス感染症対策費に充てるよう要望！

日田市議会では、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の見通しが不明であり、今後も長期的な取組が必要なことから、議員報酬月額削減と行政視察の中止を決定し、その減額分870万円を感染症対策費に充てるよう、6月25日、市長へ申し

入れました。

なお、5月12日には、新型コロナウイルス感染症拡大により、深刻な影響を受けている市民の生活支援、事業者の事業継続支援など、特に緊急を要する項目をまとめた「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」を市長へ提出しています。

(要望項目の概要)

- 市民への迅速な情報発信と相談窓口の体制強化
- 正確な情報発信による誹謗中傷や風評被害防止対策
- 感染拡大防止対策の徹底と医療体制の強化
- 中小事業者等への支援
- 雇用対策の強化
- 市税等の猶予や減免、生活困窮者支援
- 教育環境の整備と子育て、学習支援

ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。

6月定例会の会議録は、9月上旬から閲覧することができます。



意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

- FAX 22-8249
- メール gikai@city.hita.oita.jp





市政に反映 皆さんの声



令和2年第2回定例会では、6月15日から17日の3日間にわたり、市政に関する一般質問が行われ、17人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

【一般質問】

新型コロナウイルス感染症 対策と日田市清流保存条例



市政クラブ
佐藤 功 議員

新型コロナウイルス感染症対策

質問 減収幅の大きな事業所に
対し、市独自で給付・補助等の
事業に取り組まない理由は。

市長 感染拡大防止の取組と経
済活動活性化の両立を念頭に、
地域経済を循環させ経済回復に
つなげる施策を考えている。

質問 国・県が取り組んでも支
え切れないところを市が支える
仕組みをなぜ考えないのか。

市長 多くの方から声をいただ
く。どうしても公平に、広く支
援できるか考える必要がある。
外貨を得る方向を念頭に取り組
んでいる。

日田市清流保全条例

質問 この条例は「水郷のまち
づくり」を進める根拠となる重
要なものであり、推進体制や施

策の基本方針を盛り込むべきで
はないか。

市長 指摘の件については委員
会に持ち帰る。そこで協議して
いただければと思う。

質問 条例案の取りまとめは9
月ではなく、第3次日田市環境
基本計画と同時期の3月にする
ことが一番効果的ではないか。

市長 条例の実効性をどう担保
するかという課題もあるという
ことであれば、しっかりしたも
のができることが大切であり、
4月施行もやぶさかではない。



台霧橋からの三隈川の眺め

議会をご覧になりませんか

市議会は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴する
ことができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。

皆さんのお越しをお待ちしています。





【一般質問】

新型コロナウイルス感染症に
対する支援策の充実と、
SNSを活用した情報発信を



新世ひた
中野 哲朗 議員

質問 政府が創設した新型コロナ
ナウイルス感染症対応地方創生
臨時交付金は、貴重な財源であ
り、自治体ならではの知恵と工
夫を凝らした対策の実行が期待
される。本市の活用方針を伺う。

部長 感染症防止策、事業継続
対策などの施策に、所要の手續
を踏まえ、充当していく。

質問 大きな財政支出を必要と
する事態が生じているが、財政
調整基金の活用による経済対策、
支援策の充実について伺う。

市長 今使ってしまうよりも、
アフターコロナに向けた投資的
な支援策に振り替えるべきだと
考える。

質問 首長によるSNSの活用
が話題となっている。市長の考
えを聞きたい。

市長 実行することは、今のと
ころは考えていない。

質問 昨年、市長自らのSNS
活用を提案し、検討を期待する
と申し上げた。検討しないのか。

市長 誤報や間違いがあつては
困る。どのような情報を出せば
よいのかなど、運用の程度につ
いては大きな課題であり、慎重
に考えたい。



出典：内閣府地方創生推進室

【一般質問】

防災力向上のために
防災士の組織化が必要
ではないか



市政クラブ
財津 幹雄 議員

質問 近年多発する災害に備え
ては、防災士の知見を大いに発
揮してもらうための組織化が必
要だがどうなっているか。

部長 防災士は603人いる。
その中の、大分県防災アドバイ
ザーに登録されている連絡協議
会の8人を中心に、今年度は女
性防災士の会の組織化に動いて
いる。各地区の組織化も重要で
あり、協議会と協力して組織化
を進める。

質問 情報社会に生きる小中学
生に利用促進と合わせてリスク
教育が大事だと思うがどうか。

教育長 各学校で、道徳や社会
科などの時間に具体的事例を挙
げながら、自分を守るためにも
マナーやルールを守ることが大
事であるとの指導や、家庭にお

ける使用のルール作りを支援す
るなど、学校や育友会と連携し
て進めている。

質問 ひた下駄をまず市民に愛
用してもらうため、下駄の日に
市長自ら下駄を履いてPRして
はどうか。

市長 良い提案ではあるが仕事
の都合もある。観光課では都合
のつくときは履いている。下駄
の日にイベントを行うことも考
えられる。





【一般質問】

天瀬地区の
コミュニティ施設整備を!!



新世ひた
飯田 茂男 議員

質問 天瀬振興協議会は、公民館の移転に先立ち、残る大集会室について、コミュニティ施設の整備を要望している。地区の活性化の拠点として早期の整備を求めるものだが対応を伺う。
教育次長 現状では、新しい公民館の和室や大会議室で十分に対応できると考えており、新たに施設を建設する考えはない。
質問 耐震性の問題から、公民館機能部分の振興局庁舎内への移転を受け入れるに際し、この要望を行った経緯がある。この経過をどう受け止めているか。
市長 長年に渡る要望は承知している。事実上、体育館として利用している状況の中で、近所に代替施設として、B & Gの施設がある。万が一の時にはこち



旧天瀬公民館と大集会室

らを利用していただく。市全体の財政、公共施設管理計画に伴う今後の整備計画の中で、踏み込んで判断していきたい。
質問 この他、新型コロナウイルス感染症への対応、J R 日田彦山線のB R T化に向けた今後の対応について質問した。

【一般質問】

市の店舗家賃の賃料補助
制度は土地・駐車場も
対象に



日本共産党
大谷 敏彰 議員

質問 市独自の家賃補助制度の相談件数、利用者はどれくらいか。土地や駐車場も補助対象にすべきではないか。また市税完納が条件だが、柔軟に対応できないか。
部長 500件の利用を想定している。6月12日時点で相談は600件、利用は310件。土地・駐車場は補助対象でなかったが、支援する方向で考えている。市税完納条件も柔軟に対応する。
質問 国の持続化給付金の対象にならない前年度比30%から50%未満の収入減の事業者にも市の支援が必要ではないか。
部長 現在給付は考えていない。
質問 新型コロナウイルスの影響で子牛価格も下落し、畜産業も厳しい。

支援はどう考えているか。

部長 生産者団体とは意見交換をしている。国の支援策や市場価格の動向を踏まえ、必要な支援策を判断したい。

質問 P C R検査体制、治療体制はどのように整備するのか。
部長 県が西部圏域に1日10名の検体採取場を設置する。市はマスクや防護服等の物資を支援する。





【一般質問】

新型コロナウイルス感染症
防止対策に関する経済支援
の強化・拡充を求める！



市民クラブ
梶原 信幸 議員

質問 新型コロナウイルスに関する経済対策について、慎重に行うのか、スピーディーに行うのか、考えを伺う。

市長 ゆっくり物事を考えているわけではないが、慌てて考えてもいけない。状況により判断する。

質問 現行の家賃補助に加えて駐車場代や、借地の上に店舗を建てている事業者への支援も行うということでしょうか。また、国の家賃給付制度とは別と考えてよいでしょうか。

部長 事業の用に供するために借りている土地は、すべてを対象とすることで制度を検討している。なお、補助対象の拡充であることから市の補助要件は現行どおりとしている。

質問 今回提案されている市内飲食店と宿泊施設を支援する事業は、すでに民間団体が先行して実施しているが、民間団体が不利益などの影響を受けないか。また、市と協働で行うことはできなからうか。

部長 購入者に対するリターン分やプレミアム分は消費を促す点で共通する部分もあるが、相互に趣旨を損なうものではないので民間団体との協働は考えていない。



賑わいのない4月の豆田

【一般質問】

中小企業等への家賃補助は、
対象の拡大を！



市政クラブ
岩見 泉哉 議員

質問 新型コロナウイルス感染症に関する経済対策として行う家賃補助について、飲食関係の方々から喜びの声を多く聞いているが、自動車代行業者等、土地を借りて事業をしている事業者まで対象を広げるべきではないか。

部長 土地を借りて事業をしている方が多いことは把握している。早急に土地も対象とし実施したいと考えている。

質問 中津日田高規格道路は、計画から30年以上になるが、総延長50kmのうち、現在は15kmしか完成していない。コロナ禍で大企業が打撃を受けて、東南アジアの工場を日本に戻す話も出ている。将来、日本に戻ることになれば、この道路が完成して

いることで日田市も移転候補地に手を上げる事が出来ると思うが、今後の事業計画について伺う。

部長 現時点で、整備中の区間内のうち中津管内10km、日田山国8.8kmを、令和9年度の完成を目標に事業を進めている。全体の完成は未定である。

質問 この他、キャッシュレスモデル化について質問した。



早期の完成が期待される



【一般質問】

行政と市民が共につくる
避難所運営マニュアルの
早急な作成を！



市民クラブ
中島 章二 議員

質問 複合災害時の避難所運営
について伺う。

部長 3密を避けるために、一
人当たり4mのスペースと1m
以上の通路を確保し、新たに6
施設を避難所として追加してい
る。また、感染拡大防止対策と
して受付手順やレイアウトを変
更している。

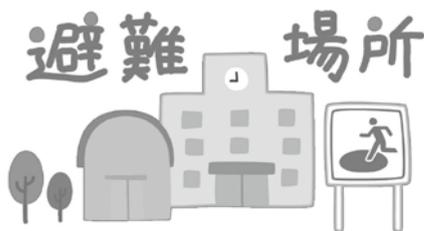
質問 発熱者の避難方法につい
て伺う。

部長 まずは分散避難の検討を
お願いし、分散避難ができない
方は躊躇なく指定避難所への避
難をお願いする。

質問 臨時休業に伴い不足する
授業時数の確保方法について伺
う。

教育長 学校行事と併せて教員
研修などの縮減と夏季休業期間

の短縮により、2学期終了時点
で取り戻せると考えている。な
お、運動会・中体連行事・鼓笛
パレードなどは、児童生徒の取
組の成果や個々の特性を表現で
きる貴重な機会であることから、
内容や時期を変えて実施するよ
う検討している。



【一般質問】

期間を決めた給食費の
無償化で、保護者負担
軽減を!!



公明党
松野 勝美 議員

質問 コロナ禍におけるストレ
スにより、子どもたちが登校で
きないなどの状況が学校から報
告されているか伺う。

教育長 感染や学習への不安な
ど、様々なストレスがあること
は把握しているが、そうした状
況の報告は上がっていない。

質問 教員の負担も大きいと思
う。悩みなどを相談できる体制
が必要と考えるが、現状を伺う。

教育長 定期的に教育事務所の
カウンセラーが学校を回ってい
る。負担に感じた場合は、相談
を積極的に行うよう、校長会等
でも周知したい。

質問 給食費が負担となり困っ
ている世帯もあると思う。保護
者の負担軽減として、期間を設
けた給食費の無償化を検討でき

ないか伺う。

教育長 今回のコロナ禍におけ
る取組として、家庭での教育に
係る経済的な負担を少しでも軽
減することを目的に、今年度
限りすべての児童・生徒を対象
とした給食費の無償化について、
現在検討を始めている。

質問 この他、新清掃センター
について質問した。





【一般質問】

コロナ禍における支援策
について、市長自身が
情報発信を！



新世ひた
居川 太城 議員

質問 小・中学校は、新型コロナ
ウイルス感染症拡大の影響によ
り一斉休業となったが、今後、
同様のことが起こりかねない。
在宅学習支援やインターネット
を活用した遠隔授業の整備を進
めていくのか伺う。

教育長 ICT機器を使った遠
隔教育は在宅学習に有効な支援
と考える。調査研究は進めてい
かねばならない。

質問 コロナ禍で市内雇用を守
らねばならない。市長として投
資的な支援策はあるのか。

市長 大きく分けると2つあり、
1つはインフラ整備を含めた公
共事業、これを前倒ししてでも
しっかりやっていく。もう1つ
は林業であり新たな治山、育林
等に大きく事業をシフトして将

来に向けての投資とする。

質問 タイムリーな支援策とい
うのはどういったことを示すか。

市長 9月までを前期、その後
を後期と半年単位で考え、早急
に取り組む必要がある場合は臨
時議会を開いてでも議論してい
きたい。



【一般質問】

新型コロナウィルス感染症
に伴う林業への影響は



公明党
坂本 茂 議員

質問 新型コロナウィルス感染
症に伴う林業への影響を伺う。

部長 原木価格は本年4月には
8600円まで下落しており、
川上から川下までの各業界に影
響を与えている。また、製材業
では、新規の住宅着工数に影響
が出ており、今後、大きく製材
品に影響が出ると思われる。

質問 作業中の事故を防ぐ取組
はどのようにしているのか。

部長 全産業の中で重大事故の
発生率が高く、本市ではこの5
年間で労働災害による死亡者が
5名である。平成30年3月から
日田・玖珠地域の森林組合や製
材所などと本市を含む各行政機
関が参加する安全対策連絡協議
会が発足し、労働環境の改善に
向けた取組が行われている。

質問 今後の日田の林業につい
て市長の考えを伺いたい。

市長 今をつなぐというだけ
はなく、未来への投資。山業と
して広大な国土を有効利用でき
るような形となれば林業が変っ
ていく。

質問 コロナ禍の中での予算編
成など、今後も厳しい市政運営
となるがどう考えているのか。
市長 新しい生活様式も想定し
現年度中の事業を見直していく。



日田林業の再生に向けた対策を



【一般質問】

避難所における新型コロナウイルス感染症の予防対策について



市政クラブ 宮崎 陽治 議員

質問 自然災害発生時における

感染症の予防対策について伺う。

部長 安心して避難していただくため、「3密」の回避と感染予防の徹底を図ることが重要であると考える。

質問 避難所での受入れスタッフの役割分担等をどのように考えているか。

部長 現在、マニュアルの最終決定をしている。

質問 分散避難の中、車中泊で避難する市民への対応を検討しているか。

部長 エコノミークラス症候群といった課題もある。避難所運営の在り方としては検討していない。

質問 避難時において、自然災害によるリスクよりもコロナウ

イルス感染症によるリスクの影響が大きいというアンケート結果などもあるがどう考えるか。

部長 避難所では、感染症の予防対策を十分に取るべきであると改めて認識している。分散避難をお願いする中で、自主避難所、自宅における垂直避難、知人宅等への避難も検討していただきたい。



【一般質問】

日田にしかない魅力を、コロナ後の未来に向けた戦略に!!



市政クラブ 安達 明成 議員

質問 県外からの移住者数が、

4年連続1位、住みたい田舎ランキング総合6位と成果が上がっているが、新型コロナウイルス感染症により、田舎、自然回帰の流れが来る。今後の取組について伺う。

市長 地方で働く、また起業する場所として、非常に関心を寄せられている。今後は、移住担当をひた暮らし推進室から、企業立地等も含めて新しい体制で進めていくということ。今後の課題としている。新しい動きができるような体制づくりを進めていきたい。

質問 観光産業は、災害や新型コロナウイルス感染症により、

かつてない打撃を受けている。まずは新型コロナウイルス感染

症対策に全精力を注ぐべきであるが、長期的視野に立った観光戦略の構築・振興策が必要ではないか。

部長 まずは、新型コロナウイルス感染症予防対策による消費拡大に取り組む。長期的には、観光協会の戦略会議で、地域に根差した資源を再発掘するなどして今後の観光地域づくりを進めたい。



ライトアップが予定されている桜滝



【一般質問】

日田市公共施設等総合管理
計画の推進へ住民との合意
形成は十分か？



市政クラブ
高倉 貴子 議員

質問 公共施設等総合管理計画

では、経費削減や、業務の地域
や民間への移管を行うことで、
周辺部への行政サービスが切り
捨てられていないか。地域との
合意形成や説明は十分にできて
いるか伺う。

部長 計画は利用状況の変化や

地域間の公平性を勘案し、適正
な配置と効率的な管理運営によ
り将来世代の負担を軽減するた
めに取り組んでいる。今後も住
民への丁寧な説明に努めたい。

質問 計画にのつった廃止や

移管の説明だけでなく、地域住
民との合意形成には継続的な協
議の中での丁寧な説明が必要だ。

部長 継続的に協議したい。

質問 公共施設の新型コロナウ
イルス感染症対策に、利用者の

ための工夫はあったか伺う。

次長 検討の結果、命を守るた
めに休館する以外の選択肢はな
かった。

質問 路線バス7路線廃止後の、

乗合デマンドタクシーの運行状
況や課題、今後の公共交通対策
の方針を伺う。

部長 利用者へ正確な情報が届

いていないことが課題である。
コースやダイヤの見直しを行い、
利便性の向上を図る必要がある。



コロナ禍においては公共施設の
運営も工夫が必要

【一般質問】

日田市に就職する看護師
にも支援を



市政クラブ
梅原 竜也 議員

質問 介護士や保育士、また農

林業、建設業など就職者には、
色々な補助事業があるが看護師
に対してはない。日田市に就職
する看護師確保の方策を伺う。

部長 平成28年から4年間、市

内への就業促進を目的に、看護
師等人材確保推進事業を実施し、
養成機関に対して一人10万円の
助成金を交付してきた。しかし、
この事業に対する成果は十分に
得られなかったため、令和元年
度で終了とした。看護師を確保
するには、どのような支援方法
が有効なのか、関係機関と協議
を行っていききたい。

質問 新規事業を考えているの

であれば個人に支援し、少しま
も日田市に残ってもらえるよう
な事業を考えていただきたい。

部長 どういった形が適切か検
討していく。

質問 新型コロナウイルス感染
症により約3か月間、臨時休業
した小・中学校における授業時
間の確保方法を伺う。

教育長 学校行事の見直し及び
夏季休業時間の短縮の2点で取
り組む。

質問 この他、防災ラジオにつ
いて質問した。





【一般質問】

コロナ禍学習の遅れと
ストレス



日本共産党
日隈 知重 議員

質問 小・中学生の学習の遅れと格差の拡大、心身のストレスの実態を把握しているか。

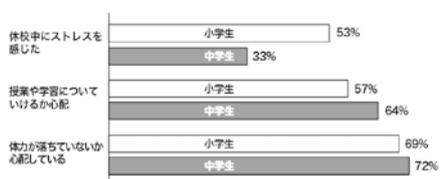
教育長 6月上旬に心身や生活、学習の状況について意識調査をした。臨時休校中にストレスを感じたと答えた小学生は53%、中学生は33%。これからの授業や学習についていけるか心配と答えた小学生は57%、中学生は64%。中でも受験を控えた中学3年生は70%となっている。

質問 子どもの実態に合わせた柔軟な教育を進める方針と手立てを決めているか。

教育長 年間の授業時数を確保するため、学校行事等の中止を含め大幅に見直し、夏休みを短縮することにより対応する。

質問 夏休みの短縮で授業を詰

コロナ禍の小中学生の意識調査（市教委調べ）



め込むのではなく、特に重要な学習を重点化し、それ以外は教科横断や、次年度以降に効率的に学ぶなどの方法を検討したか。

教育長 夏休みの短縮により通常の授業で2学期末までに取り戻せる。次年度に先送りする考えはない。

質問 この他、特別定額給付金の申請と給付の課題、生活困窮者の急増と運用改善について説明を求めた。

【一般質問】

レディメイド方式による
企業誘致の推進を！



市政クラブ
原田 裕文 議員

質問 企業の国内回帰の動きが広がる中、国や県が手厚いサポートで企業誘致を推進している

今、工業用地を先に用意し、企業のスピード方式に因應するレディメイド方式の、企業誘致に積極果敢に取り組んでいただきたいがどうか。

部長 これまでどおり企業進出が確実になった時点で、企業要望に応じたオーダーメイド方式で誘致をする。

質問 市長のトップセールスによる企業誘致活動の現状と課題について伺う。

市長 最近の取組として、企業版ふるさと納税に係る企業と地方公共団体のマッチング会で誘致のアプローチを進めている。

質問 新清掃センター建設候補

地で選定外になった土地がレディメイド方式の企業用地になる

と考えるがどうか。
部長 進出企業の用地要件が合えば、地元の意向を確認の上、紹介をする。

質問 この他、石井工業団地の現状と今後の展望、大分県土地開発公社による工業団地造成の県への働き掛けを質問した。



レディメイド方式の玖珠工業団地



報告

各委員会の
議案等の審査結果

●総務環境委員会●

不足する一般財源に財政
調整基金を繰入

今回の補正は、歳入歳出にそれぞれ5億7922万2千円を追加し、予算総額を455億2435万2千円とするものです。

●歳入の主なもの●

林業成長産業化地域創出モデル事業の県支出金や、介護保険料の軽減強化に伴う国庫支出金の増額のほか、不足する一般財源所要額を財政調整基金からの繰入により措置するものです。

●感染症対策備品購入費●

避難所に除菌のための電解水給水器及びミスト噴霧器を購入するものですが、現時点では、新型コロナウイルスに対する次亜塩素酸水や噴霧で使用することの有効性・安全性が不確定な

ところであり、予算執行にあたっては、安全性を確認した上で執行するよう強く付言しました。

●防災サーバ整備事業●

事業の実施において、高度な専門的知識が必要とのことから工事請負費が委託料に組み替えられています。審査では、「今回の予算組み替えに至る経過は、当初予算査定段階で予測されたことではないか」「職員での対応が可能と判断したことが安易だったのではないか」との意見が出されました。今後は、特に専門的な知識が必要とされる事業については、十分な事業内容の確認を行い、予算編成を行うよう付言しました。



●教育福祉委員会●

小・中学生の給食費負担金を
今年度に限り無償化

●学校給食費保護者負担軽減事業（新規1億5417万9千円）

新型コロナウイルス感染症対策として、児童・生徒の保護者の経済的負担軽減を目的に、今年度に限り、8月徴収分の給食費から無償化するものです。

審査では、「新型コロナウイルス感染症対策では、感染予防が最優先であったものの、学校給食費の軽減は十分想定できたものであり、早い時期に計上できなかったのか」など、早急な実施を要望する意見が出ました。

●ICT教育環境整備事業●

GIGAスクール構想に係る予算を今年度に前倒しする国の補正予算を受け、11月までにすべての小・中学校の児童生徒に一人1台のタブレット端末を配

備するものです。

審査では、児童・生徒の家庭において約2割の世帯でインターネット環境が未整備とのアンケート結果もあることから、家庭環境での教育の継続が均等にできるよう、導入機器の活用方法を検討し、合わせて、指導に当たる教職員のスキルアップ研修やフォローアップ体制を「日田市版GIGAスクール構想」に含めることを要望しました。

この他、主に新型コロナウイルス感染症対策の関連として、スクール・サポート・スタッフの増員や、学習指導員の新規配置に係る補正予算について審査しました。





産業建設委員会

飲食店応援クーポン
5千円分を3千円で販売

●飲食店応援クーポン発行事業
(新規6260万円)

この事業は、感染症の影響により、売上げが大きく減少している飲食店を支援するための事業で、プレミアム付きクーポン券(1冊・500円×10枚)に対するプレミアム分(2000円)を補助するものです。

事業実施に当たっては、このクーポン券が多くの事業者と市民に利用され、支援の効果が得られるよう広く周知することを要望しました。

●中小企業等感染症防止対策支援事業(新規3250万円)

この事業は、感染症収束後の経済回復に向けての準備として、中小企業等が実施する感染予防対策の強化に対する経費について支援するものです。



消毒・除菌等(マスク・体温計・消毒液・空気清浄機等)の感染予防強化に係る経費として3万円を上限に補助し、1000件の申請を見込んでいます。今後、感染拡大の第2波、第3波も否定できない状況を考慮し、事業が広く浸透して利用者増につながるよう周知徹底を要望しました。
この他、感染症拡大により、甚大な被害を受けている温泉街が安心して利用できることをPRし、観光需要の喚起につながる感染症対策観光需要喚起事業などについて審査しました。

令和2年第1回臨時会の結果

去る令和2年5月1日に開かれました臨時会の結果をお知らせします。

臨時会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第42号	日田市国民健康保険条例及び日田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第43号	令和2年度日田市一般会計補正予算(第2号)	//
議案第44号	令和2年度日田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	//

公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

- Q** 議員が、選挙区内の初盆参りにおいて、ご仏前や線香をお供えすることはできますか。
- A** 親族(6親等内(またいとこ・はとこ)の血族、配偶者及び3親等内(おじ・おば・おい・めい)の姻族)に対して行う場合を除いて、寄附に当たりますので禁止されています。
- Q** 議員が、暑中見舞いや残暑見舞いを選挙区内の市民に対して出すことは許されますか。
- A** 親族に対して行う場合及び答礼のための自筆によ

るものを除いて、禁止されています。例えば、パソコン等による裏面印刷は、自筆によるものと認められないので禁止されています。さらに、署名のみ自筆したもの、または、口述して他人に代筆させたものも自筆とは認められません。

この他、議員が、地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病氣見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。



表紙のみなさん

今回は、まちづくりグループ「日田プレイス」の取組を取材し、代表の西岡政彦さんにお話を伺いました。

どんな活動をされていますか。

月に1度の定期市「日田いち」を中心に活動しています。市民の手作り作品や弾き語り、企業出店など多種多様な内容で自分たちの特技・個性を持ち寄り、交流を通じてつながりを作ることを目的で開催しています。



西岡代表

活動のきっかけは何ですか。

大学卒業後、すぐに海外を放

浪しました。週末に開かれる定期市やゲストハウスで、様々な国の若者と交流する中で刺激を受け、日田でまちづくりをしたいと思いました。

当初は「日田笑会」でしたね。

一人でも多くの笑顔が集まらねばと、まちづくりの願いを込めて活動し10周年を機に、日田プレイスに改名しました。同じ場所で定期的に心を耕す場所を目指して日田を一つにする思いで現在、活動を継続しています。

発足から、今年で20年ですね。振り返って見ていかがですか。

活動当初は百貨店やスーパーもあり、賑わいがありました。人通りは年々減少していききました。それでも、街中で日田いちを開催し続ける理由は、地形上日田盆地がコミュニティを形成しやすい区画で、駅前が街の核になるからです。

日田市のまちづくりに望むことはどのようなことでしょうか。

自然環境や歴史は財産です。まちづくりのコツは、無理をし

ない・続ける・楽しむこと。そして、人それぞれに特技や興味があるので、それを育みながら次世代へつなぐことが大事なことだと思います。

今後の活動についての思いや決意をお聞きます。

これまでの活動の中で人と人、さらに、団体もつながりが出来つつあります。今後は、企業と学校との連携づくりをしながら情報社会から情緒社会へのまちのプラットフォームを構築していきたいと思っています。



日田いちの風景

編集後記

6月定例会では新型コロナウイルス感染症予防対策として、一般質問の3日間は議員と執行部ともに、議場への出席人数を制限し、出席できない時間帯については、各会派室でテレビ中継を見ながら待機する状況となりました。

私たちは、新型コロナウイルスの収束まで新しい生活様式の中で細心の注意を払いながら共存していくこととなります。

さて、今回の表紙の人については、まちづくりに焦点をあて取材に臨みました。自分たちができることを今日まで追求してきたことに頭が下がる思いでした。人を育てることがいかに大事であるかを改めて学んだ気がします。

(議会報編集委員会委員

坂本 茂)